

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 見附市立今町小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

住所 〒 954-0111
新潟県見附市今町6丁目19番地1号

E-mail：imasho@mitsuke-ngt.ed.jp

Website：http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~imasho/index.html

児童生徒数：男子 220名 女子 216名 合計 436名
児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

<目的>

地域の伝統文化や自然環境などを調べたり体験したりして地域のよさを実感し、ふるさと今町を愛する心や地域を守り引き継いでいこうとする態度を育て、持続可能な社会づくりをめざす。

(1) 1年間の主な活動内容

① 地域の伝統文化とつながる学習活動

新潟県無形文化財の「今町・中之島大凧合戦」にかかわる学習では、「大凧伝承館」の見学と地域の方へのインタビューを通じた大凧の歴史学習（3年）や凧協会の指導による六角凧の製作体験（4年）、「大凧合戦」祭りへの参加と凧揚げ体験（5年）等、段階的に体験を積み重ねた。また、明治から伝わる「べと人形」の製作体験（3年）にも取り組んだ。子どもたちは、歴史と伝統の重みを身近に感じ、誇りや大切にしたいと願う気持ちをもつことができた。



② 地域の学習材や地域を生かす学習活動

まち探検（2年）や防災学習（宿泊体験：4年）等、地域の学習材を生かす学習を通して、子どもたちは地域のよさや災害の恐ろしさと防災のために地域が協力することの大切さを学んだ。また、地域の人・もの・ことを特別活動の取組に生かし、全校縦割り班で地域を巡る「ふたばチャレンジウォーク」を実施した。子どもたちは、地域のよさやかかわる楽しさを感じた。校舎周辺の植栽活動（児童会委員会活動）では、地域の協力を得て、子どもたちが校門前の花文字作りや前庭整備・水やりなど、多くの活動に熱心に根気よく取り組んだ。その結果、市主催の「お花いっぱいコンテスト」では最高賞である優秀賞を受賞した。



③ 自然環境を生かす学習活動

田園を中心とした豊かな自然環境を生かした活動を組織した。

アサガオの栽培活動（1年）では、子どもたちが毎日欠かさず水やりをしたり、育った苗を近隣の幼・保育園の園児たちに届けたりした。また、稲作体験（5年）では、田植えや稲刈りを通じた栽培・収穫の喜びはもちろん、水管理や除草体験、農業生産にかかわる問題や食糧問題、そこに携わる人々の思いや願いなど、多くのことを学んだ。



学習を通して、子どもたちは、地域の自然や環境の大切さに気付き、それらを守ろうという気持ちをもつことができた。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）